

# 院内研究大会

## 第5回医療マネジメント大会

2004. 1. 30



### 当院における NST (Nutrition Support Team) 活動について

NST 実行委員会 栄本 昭 剛

#### I. NST (Nutrition Support Team) とは？

栄養障害に伴う抵抗力の低下が入院患者の合併症の増加や入院期間の延長につながることはよく知られている。そこで、栄養について総合的にサポートするチームの必要性がいわれ、NST が、1970 年米国シカゴでつくられた。我が国では、最近、栄養治療を行う根拠と関連するエビデンスが数多く示されるようになり、また、折りしも我が国の入院期間が欧米諸国と比べ極端に長く、医療費の高騰に伴って入院期間の短縮がもとめられるようになった現在、この NST が、全国的に急速に普及してきている。当院では、平成 14 年の夏、NST 実行委員会が立ち上げられた。これまでの歩みと、今後の展望をのべ、最後に、NST と褥瘡チームが介入し良好な経過をたどった 1 症例を報告した。

#### II. 目 的

入院している何らかの栄養障害のある患者に対して、各職種からなる医療チームが栄養状態の評価・適切な栄養治療の提言をし、栄養治療による合併症の予防などを行うことで、疾患の治療を早め、入院期間の短縮と入院費の節減をする。

#### III. NST 実行委員会メンバー

現在メンバーは、医師、看護師、薬剤師、栄養士、検査技師による 16 名である。

#### IV. 当院における NST のあゆみ

平成14年 7 月 NST 実行委員会の立ち上げ

毎月第 1 金曜日午後 4 時 30 分  
～定例会

|           |  |
|-----------|--|
| 平成15年 6 月 | 第 1 回 NST 勉強会 (全職員対象)                  |
| 平成15年 8 月 | 5 - 3 病棟で症例検討会開始<br>毎週金曜日 午後 5 時～      |
| 平成15年11月  | 5 - 2 病棟で症例検討会開始<br>毎週木曜日 午後 0 時 15 分～ |

#### V. NST の介入・活動

入院患者で栄養状態の悪い患者を血清アルブミン値と % I BW からピックアップし、また、栄養管理に対する主治医からの依頼があった場合に NST が介入している。

活動としては、現在、月 1 回の定例会と 5 - 2 病棟、5 - 3 病棟での週 1 回のミーティングをしている。

#### VI. NST 今後の展望

- 1) NST 病棟を 5 - 2 病棟・5 - 3 病棟から全病棟に増やす
- 2) NST ガイドラインの作成
- 3) 嚥下リハビリの立ち上げ
- 4) 他の医療チームとの連携 (褥瘡・緩和)
- 5) 勉強会等にて実力養成

#### VII. 症 例

重症褥瘡のある長期臥床患者に対して、NST と褥瘡チームが協力し合い、良好な経過をとった 1 症例を報告した。